

新型コロナウイルスに関する県の対策強化の申し入れ

奈良県知事
荒井正吾様
福祉部医療対策局長
鶴田真也局長
疾病対策課課長
根津智子課長、

2020年1月28日
日本共産党奈良県会議員団
小林照代 今井光子
山村幸穂、太田敦

中国の春節が始まり、奈良県にも多くの外国人観光客がおとずれています。マスクを着けて奈良公園で鹿と触れ合う姿が見られ、新型コロナウイルスの感染が心配されます。県の対応としては、厚生労働省のホームページを県のホームページとリンクさせているだけで一般的な注意喚起にとどまっていますが、具体的な対策が緊急に求められています。

以下次の事項を要望します

- 1、全国の患者数の推移など最新情報をリンク発信して注意喚起を進めること。
- 2、宿泊施設に対して宿泊者が発熱などおこした場合の対応を徹底させること。
- 3、実際外国人の方が医療機関をおとずれたときに言葉の問題、どこで対応可能かなどの分かりやすい情報の提供。
- 4、医療機関では言葉の対応の連絡先を徹底。待合や診察の隔離対策、
- 5、また実際医療機関で疑わしい患者が発生した場合拠点病院との連携、
- 6 行政、学校、企業、団体、地域などがい手洗いの注意喚起。
- 7、公共交通機関でのアナウンス。
- 8、中国からの観光客などに対して駅や宿泊施設で文章の配布など情報提供など想定できる具体的な対策を示すことが必要です。

奈良県で感染が拡大しないような緊急対応を強く求めます。